

令和5年度 第2回 立川市自立支援協議会 会議概要

会議名称	第2回 立川市自立支援協議会
開催日時	令和5年10月2日(月) 16時30分～18時30分
開催場所	立川市総合福祉センター 視聴覚室
次 第	<p>1. 障害福祉課長挨拶</p> <p>2. 全体会での報告内容等</p> <p>(1) 立川市社会福祉協議会評議員の推薦について</p> <p>(2) 障害者就労施設からの物品等の調達状況について〔当日資料1〕</p> <p>(3) 立川市障害福祉サービスガイドライン(支給決定基準)の一部改正について 〔資料1〕</p> <p>(4) 地域生活支援拠点等の整備・運営の報告について〔資料2-①・②・③〕</p> <p>(5) 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗管理について 〔資料3-①・②・③〕</p> <p>(6) 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定について 〔資料4-①・②・③・④・⑤〕</p> <p>(7) 各専門部会からの報告について 〔資料5-①・②・③・④〕</p> <p>3. 全体会での検討内容の確認</p> <p>(1) 児童部会からの事例検討について〔資料6〕</p> <p>4. その他連絡事項</p>
出席者	<p>[委員] 吉川委員、長谷川委員、須崎委員、鈴木委員、峰岸委員、遠藤委員、岩元委員、向山委員、本間委員、高橋委員、横山委員、橋本委員、成島委員、榎本委員、川崎委員、鉢嶺委員、荻野委員、小林(仁)委員、横平委員、水野委員、大谷委員、澤内委員、泉口委員 (敬称略、順不同)</p> <p>[事務局] 白井障害福祉課長、関根障害福祉第一係長、井上障害福祉第二係長、片川障害福祉第三係長、遠藤障害福祉第四係長、平野主事</p>
欠席委員	石倉委員、木村委員、杉浦障害福祉推進係長
会議資料	<p>資料1 立川市障害福祉サービスガイドライン(支給決定基準)の一部改正について(新旧対照表)</p> <p>資料2-① 地域生活支援拠点等の整備・運営の報告について</p> <p>資料2-② 「地域生活支援拠点等」事業</p> <p>資料2-③ ≪事例≫地域生活支援拠点等 事業イメージ図</p> <p>資料3-① 令和5年度第1回立川市障害者施策推進委員会会議概要</p> <p>資料3-② 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画P D C Aサイクル評価・改善管理シート</p> <p>資料3-③ 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の目標値に対する実績(令和4年度)</p> <p>資料4-① 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画策定スケジュール(案)</p> <p>資料4-② 立川市障害福祉計画・障害児福祉計画策定連絡会設置要綱</p> <p>資料4-③ 「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」改正後概要</p> <p>資料4-④ 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画アンケート調査概要(速報版)</p>

資料 4－⑤	第 7 期障害福祉計画・第 3 期障害児福祉計画の骨子等（案）
資料 5－①	相談支援専門部会からの報告書
資料 5－②	就労専門部会からの報告書
資料 5－③	権利擁護専門部会からの報告書
資料 5－④	児童専門部会からの報告書
資料 6	児童専門部会からの事例検討資料
当日資料 1	障害者優先調達法に基づく調達状況（立川市）

1. 開会、障害福祉課長挨拶

2. 全体会での報告内容等の確認

(1) 立川市社会福祉協議会評議員の推薦について

[事務局説明]

- ・社会福祉協議会より、各専門部会の正副部会長の中の 1 名に打診があり、引き受けていただいたので決定した。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(2) 障害者就労施設からの物品等の調達状況について〔当日資料 1〕

[事務局説明]

- ・平成 24 年度から令和 4 年度にかけての、立川市における障害者優先調達法に基づく調達状況について、資料を用いて説明。
- ・新品目での購入を考えている課もある。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(3) 立川市障害福祉サービスガイドライン（支給決定基準）の一部改正について〔資料 1〕

[事務局説明]

- ・一部利用者に誤解を与える可能性のある書きぶりがあったため、文章を改めた。新旧対照表を用いて説明。なお、運用は今までと変わらない。

[質疑・意見等]

- ・（立川麦の会より）

ガイドラインの中で、一部精神障害者に対する差別的な記載であるように思われるので削除を求めたい。また、立川市においては居宅介護利用のボーダーが厳しい現状がある。立川市と東京都の居宅介護の月間 1 人当たり利用平均の実績値を比べると、おおむね週 1 時間程度立川市の方が少ない。全体では居宅介護利用の需要は増えているにも関わらず、今後の月間総利用時間の見込量を見ても明らかに少ない。さらに精神障害者は重度であっても在宅の人が多く、居宅介護のサービスが十分に受けられないことは家族の大きな負担になってしまう。

- ・事務局は、上記内容を受け止め、より良いガイドラインになるよう努めること。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(4) 地域生活支援拠点等の整備・運営の報告について〔資料 2－①・②・③〕

[事務局説明]

・資料を用い、以下3点について説明。

① 地域生活支援拠点等事業について

② 令和4年度の運営状況について（相談機能／緊急一時保護事業／体験の機会・場づくり及び地域の体制づくり）

③ 令和5年度の取り組みの方向性（各機能の取り組み／関係機関・事業者及び市民への啓発等）

・事業の普及、啓発が不足しているため、積極的に周知を図っていきたい。

[質疑・意見等]

・事業所が拠点の一部の機能として体験の機会・場づくりをするという点で、市はどのようなイメージを持ち、説明会ではどのような説明を行ったのか。

→短期入所やグループホームのように、家族と離れて生活する場面や、通所をイメージしている。どのように事業所が動くか、拠点の機能を担えるのかを中心に説明をした。

・実際にグループホーム等受け入れを行っている現場に、実績や課題を聞く機会があるといい。

[決定事項] 報告のみ、異議なし

(5) 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗管理について〔資料3-①・②・③〕

[事務局説明]

・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画については、国の基本方針において1年に1回実績を把握し、評価・分析を行うこととなっているため、この会議でご意見をいただきたい。本会議では、主に盛り込むべき視点やキーワード、フレーズ等を募り、いただいた意見をもとに自立支援協議会意見の案を作成し、第3回の協議会全体会で確定できればと考えている。

[質疑・意見等]

・成果目標のひとつとして挙げられている「地域生活支援拠点等が有する機能の充実」について、活動指標が「自立支援協議会による検証・検討」や「拠点関係機関の会議による検証・検討」となっているが、中々進むように思えない。グループホームの体験等を進めている事業所を招いての市内各事業所への研修等を進めてほしいと思う。

・令和4年度における、居宅介護の計画値と実績値に乖離があるのはなぜか。

→重度訪問介護に移行した等様々考えられるが、詳細は確認する。

・上記質問の回答のひとつとして、ヘルパーの数が不足している問題が挙げられると思う。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

(6) 第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定について〔資料4-①・②・③・④・⑤〕

[事務局説明]

・資料を用い、計画策定スケジュール、庁内会議の構成、市の計画を定めるにあたっての国の基本的な指針の概要、アンケートの結果の速報等について説明。

・現計画に沿った形で作成した次期計画の骨子と、国の指針に基づき設定した7つの成果目標を提示。資料に沿って成果目標の見方や、各サービスの見込量等について説明。現段階では、次期計画の素案を示すことはできないが、素案ができ次第、委員の皆さまに送付して意見を求めたいと考えている。

[質疑・意見等]

・今後のスケジュール感について教えてほしい。またアンケートには自由記述欄があるが、どのように集計し活用できるようにまとめようと考えているか。

→現在アンケートの集計中であり、自由記述欄のまとめ方については、今後担当と相談して決定していく。

・居宅介護について、サービス見込量が大幅に減っているが、実績量をそのまま見込量とするのは、ニーズを反映しているとは言えないのではないか。

- ・上記の意見については、令和2年から令和3年にかけて新型コロナウイルスのオミクロン株が流行し、ホームヘルプに入れられない実態があったため、実績の数値が少なくなっていることに繋がっていると考えられる。また、障害者の高齢化によって介護サービスへの移行が増えていることも考えられる。

(7) 各専門部会からの報告について〔資料5-①・②・③・④〕

[各部会からの報告]

<相談支援>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

<就労>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

<権利擁護>

- ・資料を用い、前回部会の決定事項と進捗状況に関する報告、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

<児童部会>

- ・資料を用い、前回部会での議論内容、今回部会での議論内容、今後の予定等を報告。

「質疑・意見等」特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

3. 全体会での報告内容の確認

(1) 児童部会からの事例検討について〔資料6〕

[事務局説明]

- ・資料を用いて、テーマ、検討したいポイント等を提示した。

テーマ 「外国籍保護者との連携の課題」

検討したいポイント①

「外国籍保護者との連携方法で出来る工夫について検討したい。」

検討したいポイント②

「地域とのつながりを増やすために提供可能な社会資源について検討したい。」

[質疑・意見等]

- ・特に重要な内容を伝えたい時には、通訳をお願いすることがある。
- ・書類を渡す際には、平仮名やローマ字を用いて文章を作成したり、重要な部分に色を付けて分かりやすくなるよう工夫している。
- ・スマートホンやタブレットに搭載されている翻訳機能を使って会話をする。
- ・現状把握のため、障害児をもつ外国籍保護者がどのくらいの数いるのか、実数を把握することが重要ではないか。

- ・外国人家族を孤立させないために、地域ボランティアで彼らを対象とした集会を開催していることがある。活用できるかもしれない。
- ・教育委員会に通訳を用意している自治体もある。福祉と教育で連携し、利用できるサービス内容を確認すると良いのではないか。
- ・NPO 多文化共生センターでは、あらゆる言語に対応して、外国人の困りごと相談に乗っている。活用できるかもしれない。
- ・話した内容を文字起こししてくれる UD トークは、外国語にも対応しているので積極的に活用すると思う。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

4. その他連絡

[事務局説明]

- ・次回第3回の全体会は、11月24日（金）に開催を予定。

[質疑・意見等] 特になし。

[決定事項] 報告のみ、異議なし。

閉会